

令和6年度 多摩区地域課題対応事業一覧表

令和6年度多摩区地域課題対応事業費予算額 66,264,000円

I 賑わいと魅力あるまちづくり事業費 24,783,000円 (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1 ○	観光振興・タウンプロ モーション推進事業  15,528,000円 【地域振興課】	自然や文化施設といった区の豊富な地域資源を活用し、区民や多摩区観光協会をはじめとする多様な主体との協働により、区の魅力をその内外に積極的に発信し、集客力の向上、地域の活性化につながる取組を進め、住み良い、賑わいと魅力あるまちづくりを推進する。また、市制100周年記念事業として歴史・文化などの歩みに触れるまち歩き謎解きゲーム「SHIGENARI」の特別版を実施する。 (1) SNS、メディア等を通じ、多摩区の魅力を発信し、区内への誘客を促進する取組 (2) 区内周遊イベントの実施 (3) 地域資源のPR (4) 地域観光活性化支援 (5) 地域の賑わい創出 (6) ガイドマップの作成
2	音楽による区の魅力発信・地域交流創出事業  3,160,000円 【地域振興課】	市の取組である「音楽のまち・かわさき」を多摩区においても推進することで、区民が音楽芸術に身近に触れる機会と地域の音楽家が日頃の成果を発表する場を提供する。また、音楽を通じて区の魅力をアピールするとともに、区民を主体とする地域コミュニティの促進と文化活動の活性化を図る。 (1) 「たま音楽祭」の開催 (2) 「たまアトリウムコンサート」の開催 (3) 「ピクニックコンサート」の開催
3 ○	多摩区スポーツ推進事業  3,199,000円 【地域振興課】	スポーツ基本法において、地方公共団体の役割として、地域のスポーツ推進を図っていくことが求められている。 多摩区生田1丁目において、川崎フロンターレが事業者となるスポーツ拠点「Anker フロントウン生田」が開設され、地域スポーツを通じた健康づくりや地域交流など、区民がスポーツに触れる機会の広がりが期待される。 市制100周年記念事業として「Anker フロントウン生田」を会場に加え、多世代が楽しめる多摩区スポーツフェスタを開催する。区の新たなスポーツ拠点を活用し、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる機会を提供し、地域住民の交流、地域の活性化を推進する。
4	登戸・向ヶ丘遊園駅周辺 地区賑わい継承事業  679,000円 【企画課】	登戸区画整理事業により大きく変貌した地区の状況を踏まえ、区の中心市街地である登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の賑わいを引継ぎ、更に発展させることを目的に、ARを利用した回遊性向上の取組「たまくde AR!」を実施する。駅周辺及び多摩区の地域資源であり観光資源である生田緑地や岡本太郎美術館、日本民家園、かわさき宙と緑の科学館等のアクセスマップにARスポットを設置し、まちや施設を巡りながら、まちの変遷や施設等の魅力を生かしたARコンテンツを利用者に楽しんでもらうことで、賑わい創出やまちの魅力発信を推進する。
5	多摩区エコロジーライフ 事業  323,000円 【企画課】	区民がエコロジー（自然環境保護、地球温暖化防止）に、家庭（日常生活・ライフ）で身近に取り組める地球温暖化防止策を紹介するなど、市民活動団体等との協働による地球温暖化緩和策を推進する。 (1) 小学生向けエコロジー（地球温暖化防止、自然環境保護）に関する啓発・推進 (2) 家庭からの使用済みてんぷら油の回収 (3) エコの取組の広報
6	水辺の愛護活動事業  110,000円 【地域振興課】	多くの人々が訪れる歴史的な環境資源である二ヶ領用水を育み、憩える緑豊かな水辺の空間づくりに寄与するとともに、区民の環境愛護活動を推進するため、町内会・自治会で河川敷のごみ回収など、清掃・愛護活動を実施する。

	事業名 【担当課】	事業概要
7	多摩川環境啓発展示事業 346,000円 【地域振興課】	「水と緑と学びのまち・多摩区」の象徴ともいえる「多摩川」に生息する淡水魚等を飼育管理し、区民が自然や生物に身近に親しむ機会を提供するとともに、多摩川への愛着を深め、環境意識を啓発する。
8	多摩まちかど祭開催事業 1,237,000円 【地域振興課】	区民相互のふれあいと地域の活性化を目指して、区民一人ひとりが舞台運営の担い手となれるステージショーを区民祭の会場で開催する。 地域に根ざしたより身近な場所で舞台公演することによって、区民に文化芸術の発信、交流、鑑賞の場を提供し、地域コミュニティの形成を図る。
9	区民祭開催経費 201,000円 【地域振興課】	区民一人ひとりが担い手となれる祭りを通して、心温かい地域コミュニティを作り、暮らしやすい快適なまちづくりを推進することを目的に区民祭を開催する。

## II 安全・安心まちづくり事業費 4,768,000円

(◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	市民防災活動支援事業 1,501,000円 【危機管理担当】	災害に対するの備えと役立つ情報を紹介し防災について学べる防災フェア、親子で体験する防災キャンプの実施及び自主防災組織など地域の防災関係者に対し、リーダー研修を開催することで、地域防災力の向上を図る。
2	多摩区危機管理事業 593,000円 【危機管理担当】	災害対応の拠点となる区本部や避難所等において、的確で迅速な災害対応を行うために必要な物品等を整備するとともに、職員向け研修を実施する。また、災害による区内の被害を軽減するため、会議・訓練等を通して、関係機関との取組の強化と情報の共有を図る。
3	多摩区安全・安心まちづくり推進事業 1,224,000円 【危機管理担当】	安全で安心なまちづくりを推進するため、地域、警察、消防、行政が連携し、防犯、防火、交通安全、放置自転車対策等の活動に取り組む推進体制を整備し、犯罪発生の抑止や交通安全意識の普及、交通マナーの向上を図る。 (1)防犯・防火・交通事故防止・自転車放置防止のための啓発看板・路面表示の設置、地域のパトロール活動支援のための、防犯活動団体への防犯パトロール品の貸与 (2)安全・安心に関するイベントやキャンペーン等における啓発活動の実施 (3)犯罪被害防止等を目的とした防犯出前教室や防犯セミナーの実施
4	自転車利用マナーアップ促進事業 1,012,000円 【危機管理担当】	区内中学校、高校を対象に、スケアード・ストレート方式（スタントマンが交通事故を再現し受講者が恐怖を直視する）の交通安全教室を実施し、自転車の乗り方のルールとマナーを習得させ、交通事故抑止を図る。また、区内小学校から交通安全標語を募集し、交通安全意識を高めるとともに、優秀作品を記載したのぼり旗を作成し、交通安全運動や交通安全啓発イベントで活用することで、地域住民の交通安全意識の向上を図る。 (1)スケアード・ストレート方式の交通安全教室の実施 (2)区内小学校を対象とした交通安全標語の募集及び優秀作品ののぼり旗作成・啓発活動での活用
5	多摩区環境衛生推進事業 438,000円 【衛生課】	地域包括の取組とし、住居環境の改善を支援し、快適なくらしの実現を図る「住まいと住まい方」全般を推進する。また、学校・地域・家庭へ動物愛護思想を浸透させ、人と動物の調和のとれた共生社会の実現を図る。 (1)「自宅で快適に暮らせる整理収納ガイドブック」の作成 (2)安心して暮らせる「住まいと住まい方」推進の市民向け講座の開催 (3)小学校低学年向け「いのちの授業」の実施 (4)「どうぶつ愛護フェアinたま区」の開催

Ⅲ たまご子を育てるまちづくり事業費 5,931,000円 (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	たまたま子育てまつり開催事業  446,000円 【生涯学習支援課】	多摩区で安心して子育てができる地域の環境づくりと生涯学習推進を目的として、子育て支援団体、市民グループ、関係行政機関等の協働により、情報ひろば、親子で学び・遊べる機会、子育て相談、子育てサークルの活動紹介などの各種イベントや情報提供等を内容とした子育てまつりを開催し、区民の交流できる場、学びの場を総合的に提供する。
2	多摩区子ども・子育て情報収集・発信事業  1,882,000円 【地域ケア推進課】	安心して子育てができるよう、子育て支援に関わる情報を冊子やリーフレット、ホームページ等多様な媒体を用いて提供する。また、支援が必要な家庭と支援機関をつなげるための情報提供を行う。 「多摩区地域子育て情報BOOK」を作成し、母子健康手帳交付時や転入時等に配布する。また地域で実施されている子育てに係る支援活動や事業を掲載した「多摩区子育て応援メッセージ」や、「多摩区子ども相談窓口案内」を作成し配布する。
3	多摩区子ども総合支援推進事業  2,214,000円 【地域ケア推進課】	区内の子ども・子育て支援に係る機関や団体等と連携会議を実施し、情報の共有や課題の抽出を行う。また、連携会議等で抽出された課題の解決のために子育て中の家庭を対象とした学習会や関係機関を対象とした講演会等を実施する。また、「多摩区子育て支援パスポート」を介した地域交流の促進、子育て支援者を育成するための連続講座の実施、外遊びを推進するためのイベントの開催や活動の支援（物品貸出及び広報等）を行う。
4	子ども・子育て支援推進事業  418,000円 【保育所等・地域連携】	公民保育園園長及び保育士と民生委員児童委員、主任児童委員、地域での子育て支援関係機関が協働して、子どもの健やかな成長を図るための支援、保護者が安心して子育てできるための支援、子育てで人が繋がりあう地域づくりを推進する。 事業名称：「ママとあそぼうパパもね！」事業
5	地域子育て力向上事業  971,000円 【地域支援課】	子育て中の親子が気軽に集まる場を開催し、交流、育児体験を通し育児力を向上させ安定した親子関係を築くための支援を行う。 (1) 地域に出向き「地域サロン」等を開催し、集団遊びやグループワークを通して子育ての楽しさを体験できるよう支援する。 (2) 共通した悩みを持つ親子のグループワークを実施することで共感性を高め情報交換を行うことで育児負担を軽減し前向きに育児できるように支援する。

IV 地域福祉・健康のまちづくり事業費 5,775,000円 (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	多摩区地域包括ケアシステム推進事業  4,258,000円 【地域ケア推進課】	誰もが住み慣れた地域や本人の望む場で安心して暮らし続けることができるよう「地域包括ケアシステム」を推進する取組を実施する。 (1)区内を5地区に分けた地域づくりを継続する。多世代交流を促進し、住民、地域の団体、関係機関等と課題を共有し、住民とともに課題解決に向けた取組を進める。 (2)小学校での認知症サポーター養成講座、認知症普及啓発用スライドを活用した中学校での認知症講演会を実施する。 (3)地域包括ケアシステムに関する広報誌を発行する等、区民への広報・啓発を行う。
2	パサージュ・たま開催事業  1,146,000円 【地域ケア推進課】	多くの区民に障害福祉への理解と関心を深めてもらうとともに、障害者が地域社会とのつながりを持つことを目的として、区役所総合庁舎アトリウムを利用して、多摩区内の障害者団体並びに生活支援や就労支援を行っている障害者施設及び作業所等の普及啓発活動（活動紹介、作品の展示販売、相談等）「パサージュ・たま」を定期的に開催する。また、市政だより、区ホームページ、広報誌の配布や参加団体の日頃の活動の様子を紹介する動画を放映するなどして広報を行う。
3	精神保健普及啓発事業  371,000円 【高齢・障害課】	多摩区の精神保健福祉活動における関係機関のネットワークの推進と、地域における課題の共有に取り組むとともに、地域住民に対し疾病予防や疾病の理解を深め、心の健康づくりの意識を高めるための講演会等を実施することで、メンタルヘルスに関する普及啓発を行う。

V 市民自治を進めるまちづくり事業費 17,712,000円 (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	多摩区・3大学連携事業 4,520,000円 【企画課】	区内に立地するなど、3つの大学（専修大学・明治大学・日本女子大学）が区にゆかりを持つという地域特性を活かした魅力あるまちづくりを推進するため、大学と地域の交流・連携を図るとともに、地域の様々な課題の解決に向けて、大学と連携した取組を実施する。 (1)多摩区役所と区にゆかりのある3大学で構成する「多摩区・3大学連携協議会（平成17年12月設立）」の運営・開催 (2)たまなびプログラムの実施 (3)大学・地域連携事業の実施 (4)「多摩区3大学コンサート」の実施 (5)インターンシップの実施 (6)「生田緑地エントランススポット」の維持管理
2	地域コミュニティの活性化促進事業 1,102,000円 【地域振興課】	未加入世帯の増加、役員の後継者難といった、各町内会・自治会が抱える課題を的確にとらえ、その解決のための支援策について検討、実施することにより、町内会・自治会活動の振興、地域コミュニティの活性化を図る。 (1)町内会・自治会の活動の情報発信のためのホームページの更新 (2)町内会・自治会の加入促進のための講演会の開催
3	多摩区区民意識アンケート実施業務 2,325,000円 【企画課】	区民に身近な総合行政機関である多摩区役所が、地域の課題解決や地域の魅力を活かした取組を効果的に推進していくため、区民が日ごろ多摩区について感じることや、区民の地域活動に関する意識、多摩区役所が推進する主な取組に関する意識などを調査し、結果を分析する。
4	市民活動支援事業 2,441,000円 【地域振興課】	多摩区内で活動する市民活動団体が自発的、継続的に参加し、第三者や社会の課題解決に貢献する営利を目的としない活動の、自発的かつ自立的な発展を支援するために、印刷や資料づくり等に必要な備品等を備えた「多摩区民活動・交流センター」を多摩区総合庁舎及び生田出張所に設置し、登録した団体に対し、利用開放する。運営にあたっては、利用受付業務を区民活動・交流センターの利用団体を主体とする運営委員会と協働で行い、団体間の交流と相互支援を促進する。
5	多摩区公園案内事業 1,000円 【道路公園センター】	公園が地域コミュニティの場となり、地域の活性化が促進されるとともに、利用者の利便性が向上するように、必要に応じ公園の案内冊子を印刷する。
6	多摩区コミュニティ施策区域レベル取組推進事業 4,794,000円 【企画課】	「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」における区域レベルの取組を推進するため、地域で活動する団体等からの相談受付や活動支援に向けたコーディネート等を行うソーシャルデザインセンターについて、区民主体で効果的に運営するための支援を行い、市民創発による地域課題の解決に向けた取組を進める。
7 ○	生田地区コミュニティ推進事業 2,529,000円 【生田出張所】	生田地区のコミュニティ拠点の形成を目指して、令和6年度に地域利用を開始する生田出張所新広場に、市制100周年を機に地域との協働による記念植樹を実施する。

**VI 地域課題対応事業その他事業費 2,035,000円** (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	共通事務経費 2,035,000円 【企画課】	地域課題対応事業費の共通事務経費

**VII 区役所サービス向上事業費 260,000円** (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	窓口サービス改善推進事業 260,000円 【区民課】 【総務課】	わかりやすい案内表示等や窓口対応を実行し、区役所利用者の利便性と満足度の向上を図る。 (1) 窓口発券機の維持管理 (2) 庁舎窓口環境の整備

**VIII 区の新たな課題即応事業費 5,000,000円** (◎は新規事業、○拡充事業)

	事業名 【担当課】	事業概要
1	区の新たな課題即応事業 5,000,000円 【企画課】	区の機能強化の取組の一環として、年度途中に発生した新たな課題に、区長の権限で適切かつ迅速に対応を図る。

(歳入)

VI-1 共通事務経費 寄付金 1,000円 (充当先：共通事務経費)

【参考】

※令和4年度地域課題対応事業費決算額	52,325,535円	(局区連携事業含まず)
※令和3年度地域課題対応事業費決算額	43,892,299円	(局区連携事業含まず)
※令和2年度地域課題対応事業費決算額	52,638,511円	(局区連携事業含まず)
※令和元年度地域課題対応事業費決算額	55,453,864円	(局区連携事業含まず)
※平成30年度地域課題対応事業費決算額	57,777,671円	(局区連携事業含まず)
※平成29年度地域課題対応事業費決算額	60,843,392円	(局区連携事業含まず)
※平成28年度地域課題対応事業費決算額	65,104,933円	(局区連携事業含まず)
※平成27年度地域課題対応事業費決算額	60,681,907円	(局区連携事業含まず)
※平成26年度地域課題対応事業費決算額	53,931,407円	(局区連携事業含まず)
※平成25年度地域課題対応事業費決算額	51,368,901円	(局区連携事業含まず)
※平成24年度地域課題対応事業費決算額	50,837,096円	(局区連携事業含まず)
※平成23年度地域課題対応事業費決算額	47,439,207円	(局区連携事業含まず)
※平成22年度協働推進事業費決算額	39,752,309円	
※平成21年度協働推進事業費決算額	43,681,392円	
※平成20年度協働推進事業費決算額	44,451,522円	
※平成19年度協働推進事業費決算額	48,341,603円	
※平成18年度協働推進事業費決算額	43,394,959円	
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	45,792,352円	
※平成16年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	47,455,064円	